

## がんに関する実態把握調査への御協力をお願い

北海道では、2人に1人ががんに罹る昨今、がんに負けない社会の実現に向けて、北海道がん対策推進条例を制定するとともに、同条例に基づき「北海道がん対策推進計画」を策定し、がん医療の提供体制の整備や、がん患者の就労支援、がん検診の受診率向上等の取組を進めているところです。

この度、がん対策のうち、がん患者が働きながら治療を続けられる環境整備（就労支援）と、緩和ケアの提供体制の充実を図る施策立案の参考とするため、がん患者・経験者を対象として、就労や緩和ケアなどの療養の実態を把握するための調査を行うことといたしました。

調査は無記名で行い、回答いただいた内容は統計的に分析して、道の施策立案の参考とさせていただきます。このため、分析結果を公表する際には、個人が特定されることは一切ありません。

また、本調査への回答により、治療への不利益が生じることも一切ありません。

時節柄、御多忙のことと存じますが、趣旨を御理解いただき、調査に御協力いただきますようお願い申し上げます。

平成30年12月

がん患者・がん経験者 様

北 海 道

-----

### 【調査の回答に当たって】

- 平成30年12月1日時点の状況で回答ください。
- 記入後の調査票は、同封した返信用封筒にて、

**2月3日（日）** までに投函いただくようお願いいたします。

本調査に関する問合せ先



北海道

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課がん対策グループ

TEL 011-231-4111（内25-527）

FAX 011-232-2013

# がんに関する実態把握調査

(がん患者・がん経験者の就労状況及び緩和ケア満足度)

H30. 12. 1 時点

## ◆基本情報

現年齢	歳	がん診断時の年齢	歳	お住まいの市町村	市・町・村
性別	男・女	現在の治療状況	入院・通院	がん治療を行う主たる病院の所在市町村	市・町・村

■各問に対し、最も当てはまる回答の番号に○と、適宜〔 〕内へ記述をお願いします■

## 就労に関する項目

問 1 診断時と現在の就労状況について当てはまるものを一つ選んでください。

### ア 診断時

- (1) 正社員 (2) 派遣・契約社員 (3) パート・アルバイト (4) 自営業  
(5) 無職(専業主婦含む) (6) 学生 (7) その他〔 〕

### イ 現在

- (1) 正社員 (2) 派遣・契約社員 (3) パート・アルバイト (4) 自営業  
(5) 無職(専業主婦含む) (6) 学生 (7) その他〔 〕

問 1-2 [問 1 **ア 診断時** で(1)～(3)と回答された方] 診断後、検査や治療が進む中で、仕事の継続に関し事業主へ相談しましたか。

- (1) 相談した (2) 相談しなかった

↓  
問 1-2-1 相談した結果、事業主の理解は得られましたか。

- (1) 十分理解が得られた (2) ある程度理解が得られた (3) 得られなかった

問 1-3 [問 1 **イ 現在** で(1)～(3)と回答された方] 現在、検査や治療が進む中で、仕事の継続に関し事業主へ相談しましたか。

- (1) 相談した (2) 相談しなかった

↓  
問 1-3-1 相談した結果、事業主の理解は得られましたか。

- (1) 十分理解が得られた (2) ある程度理解が得られた (3) 得られなかった

問2 問1ア 診断時で(1)～(4)と回答された方 仕事を続けることや再就職に関して、職場以外に相談した先はありますか（複数回答）。

- (1) 病院の相談支援センター (2) ハローワーク (3) 社会保険労務士事務所  
(4) 相談していない (5) その他〔

〕

問3 問1ア 診断時で(1)～(4)と回答された方 診断後、検査や治療が進む中で働き方に変化はありましたか。

- (1) 同じ仕事を継続している (2) 違う仕事内容や部署に異動した (3) 退職して再就職した  
(4) 退職して就職活動中 (5) 退職して再就職の予定はない (6) 廃業した  
(7) その他〔

〕

問3-2 問3で(2)～(5)と回答した方 異動・退職はどのような経緯で決まりましたか。

- (1) 自分から希望 (2) 会社からの申出・会社の事情  
(3) その他〔

〕

問4 がん患者が働き続けるためには、どのような対応・制度が必要と思いますか（3つまで）。

- (1) 短時間勤務への変更  
(2) フレックスタイム（従業員が始業・終業時刻を決定して働く制度）の導入  
(3) 在宅勤務制度の導入 (4) 体調や治療終了を考慮した配置転換 (5) 休職中の賃金補償  
(6) 通院治療日の有給休暇補償 (7) 職場内のフォロー体制の整備  
(8) 体調不良時に利用できる休憩場所の確保 (9) 相談窓口の設置 (10) 必要ない  
(11) その他〔

〕

問5 その他、がん患者の就労に関する意見などがありましたらご記入ください。

[

---

## 緩和ケアに関する項目

---

問6 「緩和ケア」という言葉を知っていますか。

- (1) 知っている (2) 聞いたことはあるが内容は知らない (3) 知らない

問6-2 [問6で(1)と回答した方] どのようなきっかけで知りましたか。

- (1) 以前から知っていた
- (2) 主治医又はその他医師からの説明
- (3) 医師以外の診療スタッフ (看護師等) からの説明
- (4) 病院の相談支援センター (相談支援部門) のスタッフからの説明
- (5) その他 [ ]

問7 緩和ケアの内容に関して、どのようなイメージ持っていますか (複数回答可)。

- (1) 身体的苦痛を和らげるもの
- (2) 精神的苦痛を和らげるもの
- (3) 薬物療法や放射線治療など、がんの治療と一緒にやるもの
- (4) 終末期のケアとしてやるもの
- (5) 入院患者が受けるもの
- (6) よくわからない

問8 医師などから、あなた又は家族に対して、緩和ケアに関する十分な説明はありましたか。

- (1) あった
- (2) なかった
- (3) 説明を求めている
- (4) 説明されたが覚えていない

問9 あなたは緩和ケアを受けたことがありますか

- (1) 現在受けている
- (2) 過去に受けたことがある
- (3) 受けたことがない



問10へ

問9-2 緩和ケアを受けるに当たって、治療の選択など、あなた又は家族の希望が取り入れられるような配慮がありましたか。

- (1) あった
- (2) なかった
- (3) 特に希望は申し出ていない

問9-3 緩和ケアの従事スタッフは、あなた又は家族からの相談等に応じてくれていますか。

- (1) 応じてくれている (応じてくれた)
- (2) 応じてくれない時がある (応じてくれない時があった)
- (3) 応じてくれない (応じてくれなかった)

問9-4 緩和ケアを受けて、あなたのからだの痛みの苦痛は和らぎましたか。

- (1) 和らいでいる (和らいだ)
- (2) 大体和らいでいる (大体和らいだ)
- (3) 和らいでいない (和らがない)
- (4) わからない (わからなかった)

問9-5 緩和ケアを受けて、あなた又は家族の精神的な苦痛は和らぎましたか。

- (1) 和らいでいる (和らいだ)
- (2) 大体和らいでいる (大体和らいだ)
- (3) 和らいでいない (和らがない)
- (4) わからない (わからなかった)

問10 その他、緩和ケアに関する意見などがありましたらご記入ください。

[ ]

御協力ありがとうございました